

賃金改善以外で取り組んでいる処遇改善の内容

入職促進に向けた取組

- 他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築（採用の実績でも可）

未経験や他産業からの転職者や中高年齢者も受入れの実績がある。

- 職業体験の受入れや地域行事への参加や主催等による職業魅力向上の取組の実施

近隣中学校の職場体験の受け入れを行っている。

資質の向上やキャリアアップに向けた支援

- 働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対するユニットリーダー研修、ファーストステップ研修、喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等

資格取得に必要な費用支援やシフトの調整を行い職員が研修を受けやすいようにしている。

両立支援・多様な働き方の推進

- 子育てや家族等の介護等と仕事の両立を目指す者のための休業制度等の充実、事業所内託児施設の整備

出生時育児休暇(パパ育休)や介護休業制度の実績あり。

- 有給休暇を取得しやすい雰囲気・意識作りのため、具体的な取得目標（例えば、1週間以上の休暇を年に●回取得、付与日数のうち●%以上を取得）を定めた上で、取得状況を定期的に確認し、身近な上司等からの積極的な声かけを行っている

毎月有休休暇を取得するよう声掛けを行っている。9日間の長期休暇の取得可能。

腰痛を含む心身の健康管理

- 業務や福利厚生制度、メンタルヘルス等の職員相談窓口の設置等相談体制の充実

福利協会、あじさいメイツへの加入

- 短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや、従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施

全職員への健康診断の実施。ストレスチェックの実施。建物内全面禁煙とし、分煙スペースの設置。

生産性向上（業務改善及び働く環境改善）のための取組

- 現場の課題の見える化（課題の抽出、課題の構造化、業務時間調査の実施等）を実施している

各事業所の会議を毎月1回行っている。議事録を作成し課題の抽出を行っている。

- 介護ソフト（記録、情報共有、請求業務転記が不要なもの）、情報端末（タブレット端末、スマートフォン端末等）の導入

iPadを使い各部署が介護記録の情報共有をしている。

- 業務内容の明確化と役割分担を行い、介護職員がケアに集中できる環境を整備。特に、間接業務（食事等の準備や片付け、清掃、ベッドメイク、ゴミ捨て等）がある場合は、いわゆる介護助手等の活用や外注等で担うなど、役割の見直しやシフトの組み換え等を行う

専従の清掃スタッフ、洗濯スタッフ配置することで介護職がケアに集中できるよう実施している。

やりがい・働きがいの醸成

- ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善

朝夕の申し送りで情報の共有を行い事業所別会議やカンファレンス等で改善等行っている。

- 地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上に資する、地域の児童・生徒や住民との交流の実施

地域の中学生の職場体験の受け入れやボランティアの受け入れを定期的に行っている。